

福井県感染症発生動向調査速報

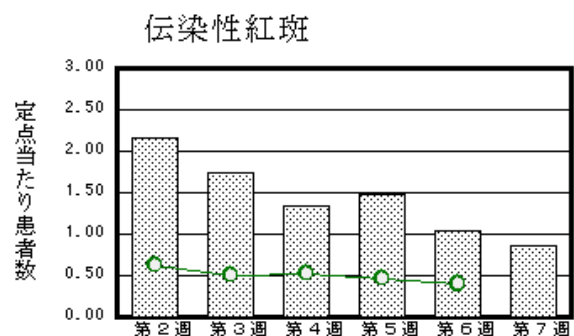
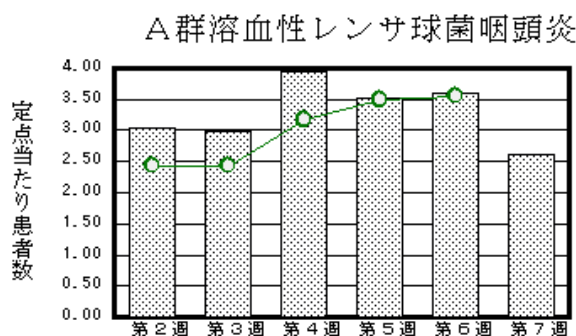
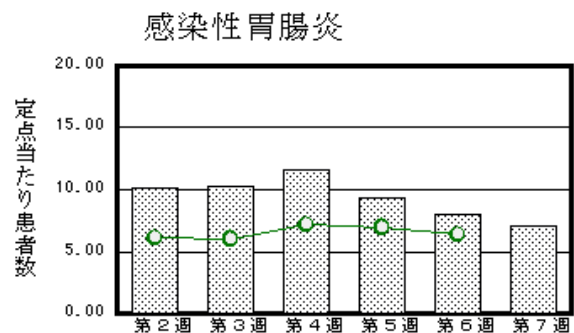
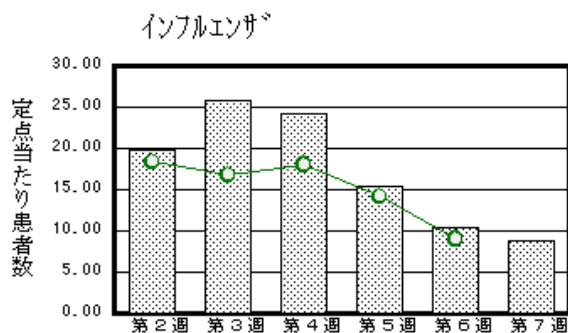
<<令和2年>>

<週報> 第7週 (令和2年2月10日～2月16日)
 <月報> 1月 (令和2年1月1日～1月31日)

発行日: 令和2年2月19日
 発行: 福井県健康福祉部保健予防課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ329名(8.89名) ②感染性胃腸炎164名(7.13名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎60名(2.61名) ④伝染性紅斑20名(0.87名) ⑤咽頭結膜熱14名(0.61名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(329名) ②感染性胃腸炎(164名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(60名) ④伝染性紅斑(20名) ⑤咽頭結膜熱(14名)
- 【インフルエンザ】報告数は329名です。定点当たり報告数は減少しました(10.43名→8.89名)。地域別にみると、二州地区13.60名、丹南地区10.75名、福井市地区9.55名、坂井地区8.40名、奥越地区5.67名、若狭地区2.67名、福井区1.50名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は164名です。定点当たり報告数は減少しました(8.04名→7.13名)。地域別にみると、二州地区11.33名、若狭地区11.00名、福井市地区7.86名、丹南地区6.40名、坂井地区4.67名、奥越地区3.00名、福井地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は60名です。定点当たり報告数は減少しました(3.61名→2.61名)。地域別にみると、奥越地区5.00名、若狭地区5.00名、丹南地区4.20名、福井市地区1.86名、二州地区1.67名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は20名です。定点当たり報告数は減少しました(1.04名→0.87名)。地域別にみると、若狭地区4.50名、奥越地区2.00名、福井市地区0.57名、丹南地区0.40名、坂井地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第5週(1月27日～2月2日)

発生動向総覧	<第5週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報<速報記事>国内で報告された新型コロナウイルス感染症確定例12例の記述疫学(2020年2月3日現在) ◆海外感染症情報 中国における新型コロナウイルスに関する注意喚起(その9)/新型コロナウイルスのアウトブレイクについての国際渡航と貿易に関するWHOの助言/新型コロナウイルスによる注意喚起(更新)2月3日付け-海外安全情報/中国における新型コロナウイルスの発生(一部地域の感染症危険レベルの引き上げ) ◆その他 新型コロナウイルス(2019-nCoV)関連情報について/風疹に関する疫学情報(2020年2月5日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（丹南1名、二州1名）の報告がありました。
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症（坂井1名）報告がありました。
- 4 類感染症：レジオネラ症（奥越1名）の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：百日咳（福井市1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢						
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
2類	結核							2
3類	腸管出血性大腸菌感染症							1
4類	レジオネラ症							1
5類	百日咳	1						

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第7週 令和2年2月10日(月)～令和2年2月16日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(6週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	105 9.55	3 1.50	42 8.40	17 5.67	86 10.75	68 13.60	8 2.67	329 8.89	386 10.43	44737 9.04
小児科 (23)	RSウイルス感染症	6 0.86	1 1.00			2 0.40		1 0.50	10 0.43	13 0.57	1016 0.32
	咽頭結膜熱	4 0.57			1 0.50	6 1.20	1 0.33	2 1.00	14 0.61	25 1.09	1429 0.45
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13 1.86		1 0.33	10 5.00	21 4.20	5 1.67	10 5.00	60 2.61	83 3.61	11252 3.56
	感染性胃腸炎	55 7.86	1 1.00	14 4.67	6 3.00	32 6.40	34 11.33	22 11.00	164 7.13	185 8.04	20078 6.35
	水痘	2 0.29						1 0.50	3 0.13	3 0.13	1235 0.39
	手足口病					1 0.20	1 0.33		2 0.09		459 0.15
	伝染性紅斑	4 0.57		1 0.33	4 2.00	2 0.40		9 4.50	20 0.87	24 1.04	1255 0.40
	突発性発しん	2 0.29		1 0.33				1 0.33	4 0.17	8 0.35	902 0.29
	ヘルパンギーナ					1 0.20			1 0.04	1 0.04	72 0.02
流行性耳下腺炎										172 0.05	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎										1 0.00
	流行性角結膜炎		*	*	*	1 1.00	*	*	1 0.33		286 0.41
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										7 0.01
	無菌性髄膜炎									1 0.17	9 0.02
	マイコプラズマ肺炎										137 0.29
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)		*	*							
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										16 0.03
	インフルエンザ(入院患者数)	3 1.50			2 2.00	2 2.00			7 1.17	7 1.17	455 0.98

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第7週 令和2年2月10日(月)～令和2年2月16日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	5	～5ヶ月				1							～5ヶ月									1
～11ヶ月	9	～11ヶ月				3		1					～11ヶ月									
1歳	22	1歳	7	9	2	24	1			4			1歳									
2歳	17	2歳	3	2	2	27			2				2歳									
3歳	26	3歳			1	26			6				3歳									
4歳	15	4歳		1	14	13			2				4歳									
5歳	27	5歳			11	13			1		1		5歳									
6歳	22	6歳			8	9	1	1	2				6歳									
7歳	16	7歳			6	6	1		2				7歳									
8歳	22	8歳			3	8			2				8歳									
9歳	16	9歳		1	5	2			3				9歳									
10～14歳	73	10～14歳		1	5	17							10～14歳									1
15～19歳	5	15～19歳				8							15～19歳									
20～29歳	8	20歳以上			3	7							20～29歳		1							
30～39歳	6												30～39歳									
40～49歳	10												40～49歳									1
50～59歳	6												50～59歳									1
60～69歳	12												60～69歳									1
70～79歳	6												70歳以上									2
80歳以上	6																					
合計	329	合計	10	14	60	164	3	2	20	4	1		合計		1							7
前期計	386	前期計	13	25	83	185	3		24	8	1		前期計				1					7
当期間/前期	0.85	当期間/前期	0.77	0.56	0.72	0.89	1	***	0.83	0.5	1	***	当期間/前期	***	***	***		***	***	***		1
増減数	-57	増減数	-3	-11	-23	-21		2	-4	-4			増減数		1		-1					

***は前期計が"0"のとき

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

令和2年1月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井市	2	3		1	5					4	5	2	/			
福井	0											0				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	4		1	5					5	5	6				
前期計	5		2		7	1	1			1	10	6	15	4		19
当期間/前期		***		***	0.71			***	***	5	0.5		0.73	1.5	***	0.89
増減数		4	-2	1	-2	-1	-1			4	-5		-4	2		-2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井市	2	1.50		0.50	2.50					2.00	2.50	2	/			
福井	0											0				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1	1.00								1.00		1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	0.80		0.20	1.00					1.00	1.00	6				
全国1月	980	1.28	1.19	0.34	0.48	0.33	0.19	0.61	0.18	2.56	2.04	479	2.82	0.25	0.02	3.09

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳～4歳													1	2		3
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳		1		1						2						
25歳～29歳		1								1			1			1
30歳～34歳					1						1					
35歳～39歳		1								1						
40歳～44歳														1		1
45歳～49歳													1			1
50歳～54歳													2			2
55歳～59歳		1			2					1	2					
60歳～64歳														1		1
65歳～69歳					1						1					
70歳以上					1						1		6	2		8
合計		4		1	5					5	5		11	6		17
前期計			2		7	1	1			1	10		15	4		19
当期間/前期		***		***	0.71			***	***	5	0.5		0.73	1.5	***	0.89
増減数		4	-2	1	-2	-1	-1			4	-5		-4	2		-2

***は前期計が"0"のとき